

2 月 2 日 (木曜日) イベントに向けてシイタケの原木を準備する

【参加者：池本幸、越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、中 計 10 名】



「カブトムシの森」に置いてあったシイタケの原木を「シイタケの菌打ち体験」の会場になるビジターコテージ前に運んだ。

参加者が公平に原木を受け取れるように、原木を大中小の太さに分け、2本ずつセットして紐でくくった。Aグループ8組、Bグループ8組、計16組用意し番号札を付けていった。イベント当日に受付でもらう番号札と照

合すればすぐ自分の原木を見つけられるようにした。

午後からは6番東屋周辺の枯れマツ8本を除伐した。笹が繁茂していて足場が悪く見通しもきかない悪条件の中での除伐であった。遊歩道から中のほうに入っていけばまだ枯れマツはあるのだが来園者に危険を及ぼすような枯れマツはずいぶん少なくなった。



2 月 9 日 (木曜日) イベントに向けての準備完了

【参加者：池本、越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、中 計 10 名】

「シイタケの菌打ち体験」に向けて、ドリルの点検、木槌、穴をあける間隔がわかる物差し、シート、台などを確認した。その後、みんなで菌コマを1袋に60個ずつ詰め16袋作った。真剣に数えているモリメイトに茶々を入れもう一度数えさせるなどの可愛いいたづらをしながら、わいわいがやがや童心に帰る楽しいひと時であった。

準備が完了したので、イベント当日、A組が菌打ちをしている間、B組は園内を散策するというスケジュールなので、みんなで午後からその散策路を歩いてみることにした。原木に使うクヌギ

を見てもらうためにクヌギの植樹地、昨年の秋に伐採しひこばえが出てきている植樹地、シイタケランド、カブトムシの森などを歩いた。



2月16日(木曜日)

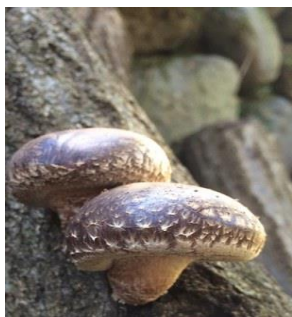
モリメイトで菌打ちをしてシイタケランドに

【参加者:池本、越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、中 計 10名】



シイタケランドに置く原木にモリメイト全員で菌打ちをした。手慣れたものであつという間に残っていた原木に菌コマを打ち込んだ。毎年恒例の楽しい作業である。

午後からは花菖蒲園の草刈りを行った。暖かくなって花菖蒲の芽が吹く前にやっておこうということで刈り払い機で一斉に刈っていった。刈り払い機で刈れないところは手鎌で。刈った草を取り除き綺麗になった花菖蒲園。暖かくなって芽が吹いてくるのが待ち遠しい。



2月23日(木曜日) シイタケランドを移転

【参加者:越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、中、濱田 計 10名】

しとしと冷たい雨が降る中 11名のモリメイトが集まった。しばらく待機し雨が止むのを待っていると明るくなってきたので作業を開始することにした。橋の架け替えを予定していたが、事務所から頼まれていたシイタケランドの移転を先にすることにした。

シイタケランドの周囲を取り囲んでいたワイヤーフェンスを取り外し、100mほど離れた移転先の敷地に運んだ。次に、新しい敷地に生い茂っていた笹を刈り、細い雑木を切り、ほだ木を置けるスペースが確保できた。古いシイタケランドから持ってきた鉄の支柱を立て、ワイヤーフェンスを針金で取り付けていった。敷地内を熊手で掃き、約8m四方の新しいシイタケランドが完成した。

